

2022年6月27日

各位

株式会社 山口銀行

株式会社恵の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

山口銀行（頭取 曾我 徳将）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社恵
所在地	山口県山口市下小鯖3544-1
代表者	上田 憲持
業種	建設業
URL	http://www.megumi-y.co.jp

※株式会社恵の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：中原 TEL：083-223-3448



株式会社恵 SDGs宣言

当社は、「安全・迅速・高品質」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年5月18日

株式会社恵

代表取締役 上田 憲持



重点項目(ターゲット2030)

安全・迅速・高品質な建設基盤

確かな技術と知識をもとに、安全で高品質な施工を迅速に提供します。総合的な鷹のプロフェッショナルとして、最先端技術の導入や提案が出来るよう、社員一人ひとりの技術・技能の向上に努めてまいります。

【主な取り組み】

Iqシステム足場の導入、技術力を有した社員の育成体制整備、会社負担による多様な資格取得支援、全社員の安全講習受講



環境に配慮した企業活動

環境問題を重要な経営課題の一つとして捉え、社員の環境問題への意識向上を図り、環境負荷の低減に努めます。省エネ・省資源に取り組み、環境に配慮した経営を目指してまいります。

【主な取り組み】

LED等環境配慮設備の導入、車両の切替えによる排出ガス削減、廃材削減への取り組み、ケレン作業の溶剤不使用、バイオマス発電の建設施工



誰もが働きやすい職場づくり

多様な人材が活躍し、個々の能力を十分に発揮できる、働きやすい職場づくりに努めます。人権の尊重や社員との面談を通じて、誰もが身心ともに健康で安全に働ける企業運営を目指してまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント研修の実施、月間MVP制度、公正な評価制度の導入、熱中症対策等の職場環境改善、社員からの要望を反映させる体制の整備、相談窓口の設置



地域社会への貢献

ステークホルダーの皆さまとの連携を図り、地域経済の活性につながる取り組みや地域課題解決への取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地元人材の積極雇用、周囲の道路整備への協力、ステークホルダーとの継続的な対話、コンプライアンスの徹底、公正な事業慣行



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。